



令和4年(2022年)

2月20日

中央区だより

歴史と文化の薫りたどろう、
うるおいとにぎわいのまち
中央区

第357号

区の人口 (住民基本台帳による)

人口…… 174,092人 (-108)
男………82,693人 (-79)
女………91,399人 (-29)
世帯……88,497世帯 (-45)

※令和4年1月末現在の住民基本台帳による。()内は前月末比

中央区役所だより 発行:新潟市 中央区役所 地域課 〒951-8553 新潟市中央区西堀通6番町866番地 電話:025-223-7035

自分の命は自分で守ろう



いざという時の備え、できていますか?

非常用

災害時、自分の命を守るためには、一人ひとりの防災知識と備えが大切です。災害への備えや避難行動をもう一度見直してみましょう。☎総務課(☎223-7064)



豊島 裕美子さん
新潟市防災士の会
中央区支部 副支部長



米倉 正樹さん
新潟市防災士の会
中央区支部 支部長

防災士が伝授します! 災害への備え

防災士って?

地域における防災・減災のリーダー。避難訓練などを通して地域の防災力を高めています。災害時には、地域の被災者支援、避難所の運営などについてアドバイスします。

意外と知らない?

防災マメ知識

つっぱり棒を正しく取り付けられていますか?

家具に対して垂直になるようにし、できるだけ壁に近い奥側につけましょう。前方につけても十分な効果が得られません。



戸棚にはS字フック

大きな揺れで戸が開くのを防ぎます。輪ゴムでも代用可。



今災害が起きたらどうする?

自宅にいるとき、学校や職場にいるときなど、状況別に避難行動を家族で話し合っておきましょう。

災害時は避難経路を確認し、落ち着いて行動しましょう。

いつものアレが非常食に

非常食として販売されているものを揃えなくても、レトルト食品・お菓子など、普段から食べているものを常備すればOK。食べたらず分だけ買い足して、常に切らさないようにしましょう。



避難所ではビニール袋が大活躍

匂いを閉じ込め、水も入れられるビニール袋は万能! 食料を湯煎したり、トイレとして使ったり。



地域で作る避難マップ

どんなマップを作るの?



災害リスクも地域によってさまざま。中央区内でも、津波・液状化・水害など被害状況は異なるみたい。

中央区では地域に合わせた「津波自主避難マップ」を作っているんだ。マップ制作現場に密着してみよう!



市防災マスコットキャラクター

市では、災害別のハザードマップを中学校区ごとにまとめています。また、中央区では、特に津波の恐れがある地域で「津波自主避難マップ」を、コミュニティ協議会別に作成しています。

白山校区コミュニティ協議会では、新潟大学のト部厚志教授をアドバイザーに迎え、何度もワークショップを重ね、マップを作成。作る過程では「避難する際のイメージを掴むために、津波の到達時間は入れよう」「津波避難ビルだけでなく、高層の建物を入れた方がよい」などの意見が交わされました。防災副部会長の伊藤久男さんは「情報を載せ過ぎず、シンプルで誰が見ても分かりやすいマップになるよう心掛けました。このマップで、防災への意識を高めてもらいたいです」と話していました。

※マップは3月頃完成予定。その後、同コミュニティ協議会内の各世帯へ配布します。



各地域の防災情報

ハザードマップはこちらから



津波自主避難マップはこちらから



これまでに作成した津波自主避難マップ

自主防災組織

って知ってる?



大規模な災害が発生した場合、消防や警察、行政機関だけでは、救助や災害対応が行き届かないことが考えられます。こんな時に、地域住民の「自分たちの町は自分たちで守る」という共助の精神に基づき、地域の防災活動を担うために結成されているのが、**自主防災組織**です。

自分の身の安全を守る「自助」と近隣で助け合う「共助」は、被害を少なくすることに繋がります。自治会や町内会、マンション管理組合などの近隣住民同士で自主防災組織を結成してみませんか?

詳しくは、下の二次元コードから



白山小学校の取り組み紹介

子どもから地域に伝える防災新聞

白山小学校5年生が、防災の授業で作成した新聞「白山日報」が、防災かべ新聞コンクール(NPO 法人ふるさと未来創造室主催)でグランプリを受賞しました。これは、子どもたちが得た防災の知識を地域の人にも伝えようと作成したものです。ハザードマップから分かる災害時の危険や、避難行動について地域の人と話し合った内容がまとめられています。

新聞を作った子どもたちは、「関心のない人にも見てもらえるように、イラストを入れたり色づかいを工夫したりしました。みなさんも、もしもの時のために、家族と防災について話し合ってみませんか」と話していました。



スポット 中央区人② 本町エリア まちづくりの仕掛人

中央区を拠点に活躍する人を紹介します。☎地域課(☎223-7035)

本町8番町と坂内小路の間にある空きビルを拠点とし、このエリアに新しい風を吹き込む取り組み「本町8BANリノベーション」。このプロジェクトを手掛ける小林さんに話を聞きました。



この街の未来が見える景色をつくりたい

きっかけは、「空きビルを街のために活用できないか」という所有者の声でした。本町エリアは人通りが少なく空き店舗も増えています。建物を活用して、エリア全体をワクワクする魅力的な場所に変えていこうと、取り組みを始めました。

まずは街に人を呼び込むために、ビルの屋上で飲食・物販の屋台、サウナテントなどが集うイベントを定期的に開催しています。

大切なのはたくさんの人が関わること

イベントの運営には、出店者のほかに、学生ボランティアにも多く参加してもらっています。来場者はもちろん、関わった多くの方が街の雰囲気を感じ、本町エリアのファンになっていく。そんな風にしてこの街に足を運ぶ人が増え、将来はビジネスをしたりお店を構える場所としても選んでもらえるきっかけになるといいですね。



東北電力ネットワーク株式会社新潟電力センター 幸西4丁目に道路照明灯を寄贈

幸西4丁目に、発光ダイオード(LED)道路照明灯が設置されました。これは、東北電力ネットワーク株式会社新潟電力センターから区に寄贈いただいたものです。同社は社会貢献活動の一環として、1965(昭和40)年から本県と東北6県に毎年道路照明灯を寄付されています。



鳥屋書店近くの電柱に取り付けました



【拡大図】

中央区ホームページ バナー広告募集

ホームページに掲載するバナー広告を募集しています。企業や商品のPR、イメージアップなどにご利用ください。

掲載ページ 中央区役所トップページ下部
掲載期間 4月1日(金)から令和5年3月31日(金)までの1カ月単位

募集枠数 10枠(縦70ピクセル×横180ピクセル)

¥1 枠月5,000円(税込・一括前納)

☑ 随時募集。掲載希望月の前月10日まで。

掲載には一定の基準を設けています。詳しくは区ホームページまたは下記へお問い合わせください。

☎地域課(☎223-7035)

中央区トップページ
 (広告掲載ページはこちら)

募集案内ページ



開催中止

古町芸妓お屋の舞スペシャル版

まん延防止等重点措置の適用期間であることを考慮し、2月26日(土)の古町芸妓お屋の舞スペシャル版は中止します。楽しみにされていた皆様には申し訳ありませんが、ご理解いただきますようお願いいたします。☎地域課(☎223-7054)

公民館

※公民館の申込受付は午前9時から

中央公民館 ☎224-2088
 〒951-8055 中央区礎町通3-2086

■ひよこファミリーらんど

☎ 3月8日・15日・22日・29日(いずれも火曜)午前10時～正午 ☎保育室の開放
 ☎乳幼児と保護者先着7組
 ☎バスタオル(乳児のみ)

■にいがた2kmのおへそで学ぶ～写真で楽しむ、まちの100年ものがたり

☎ 3月19日(土)午前9時30分～11時30分
 ☎懐かしの写真と話を聞き、新潟の過去と未来を考える
 ☎会場30人、リモート30人(Zoom) ※抽選
 ☎ 3月6日(日)までに電話で同館へ ※3月11日(金)までに結果を通知

東地区公民館 ☎241-4119
 〒950-0083 中央区蒲原町7-1

■サークル見学・体験会

マジック・卓球・体操などの見学・体験。詳細は右の二次元コードから。
 ☎ 3月7日(月)～28日(月)



自治協議会の休会について

本誌1月16日号に掲載案内を掲載した第9回自治協議会は、まん延防止等重点措置の適用期間であることを考慮し、急きょ休会としました。

また、2月の自治協議会についても新型コロナウイルス感染拡大防止のため休会とします。

☎地域課(☎223-7023)

■子育てサロン「のんのん」

☎ 3月7日・14日・28日(いずれも月曜)午前10時～午後2時(出入り自由)
 ☎自由遊び ※毎回午前11時から絵本の読み聞かせを実施
 ☎0～3歳児までの子どもと保護者

石山地区公民館 ☎250-2930
 〒950-0852 東区石山1-1-12

■サークル体験会「イシヤマ春のカン(館)まつり」

水彩画・合唱・ヨガなどの見学・体験。詳細は右の二次元コードから。
 ☎ 3月7日(月)～31日(木)



■石山はじめて地域学

☎ 3月18日(金)午前10時～正午
 ☎石山周辺地域の歴史を学ぶ講座
 ☎おおむね60歳以上の人先着18人
 ☎ 2月22日(火)から電話で同館へ

関屋地区公民館 ☎266-4939
 〒951-8164 中央区関屋昭和町3-148-1

■子育てネットまつぱっくり

☎ 3月11日・18日・25日(いずれも金曜)午前10時～正午 ☎親子の遊び場
 ☎乳幼児と保護者

《広告欄》



イベントの会場では、マスク着用(乳幼児を除く)をお願いいたします。受付などで検温を行う場合があります。体調に不安がある方は参加をご遠慮ください。

まん延防止等重点措置 適用中 感染リスクの高い場所を回避 不要不急の県外との往来自粛 飲食を伴う会合は慎重に

もっと身近に「男女共同参画」 シリーズ⑤
一人ひとりが暮らしやすい社会をつくるために

今回は、中央区男女共同参画地域推進員の杉野朋子さんが、身近な男女共同参画について紹介します。



コラム 「子どもと男女共同参画社会へ」

私はスイスのジュネーブで2年間子育てをしました。ジュネーブは国際機関が多く、世界中から人が集まる国際都市です。現地の学校は「国連」のように、世界各国の子どもたちが一つのクラスで学んでいます。そこでは人種や性別で区別されず、一人ひとりの意思が尊重され、常に先生や友だちから自己の意思を求められます。

ある時、学校で「水泳の授業の持ち物は何ですか?」と先生に尋ねると、「彼が必要なものだよ」と言われました。また、街で「お勧めは何ですか?」と聞くと、お店の人は「あなたが好きな物」と笑っていました。

自己選択を迫られる毎日で、私たち親子は意思決定することが自然と身につく、帰国してからも相手の意思を確認する習慣が定着しました。

ジュネーブでの経験を活かし、男女共同参画社会に欠かせない、個を尊重し多様性を認め合えるような質問と自己決定の大切さを、我が家から発信していきたいです。

☎地域課(☎223-7023)

1月開館 中央健康センターを紹介!

中央地域保健福祉センターにかわり、1月から新たに中央健康センター(旧入舟健康センター)が開館しました。
※中央健康センターには職員が常駐していません。

☎ 堀荷町3511-1
北部総合コミュニティセンター1階

問い合わせ先一覧

問い合わせ内容	問い合わせ先
子どもの健康診査、特定健診、がん検診など	健康福祉課健康増進係 (☎223-7237)
育児相談、健康相談など	健康福祉課地域保健福祉担当 (☎223-7039)



育児相談に密着

1月7日、中央健康センターでは初めての育児相談会が開催されました。事前予約制で、会場で受付をし、赤ちゃんの体重測定、その後希望者は、栄養士・保健師に育児について相談。分からないことや困りごとを相談していました。

参加者の声

3人目の子どもの相談で来ました。初めての育児でなくても分からないことがあります。そういったことが相談でき、栄養士や保健師の生の声を聞ける場所があるのは、とてもありがたいです。



健康・福祉

各事業の☎・☎連絡先一覧

- ①健康福祉課健康増進係 【妊娠～乳幼児期担当】 ☎223-7237
- ②東地域保健福祉センター 東万代町9-52 ☎243-5312
- ③南地域保健福祉センター 新和3-3-1 ☎285-2373
- ④健康福祉課地域保健福祉担当 ☎223-7039
- ⑤子育て交流ぽーとtete ☎080-9680-6822
- ⑥はっぴい mama 応援団 ☎278-3177、水曜定休
- ⑦市役所コールセンター ☎243-4894

・開催日に体温測定をお願いします。
・本人・同伴者・同居家族が開催日より2週間以内に県外に行った人、まん延防止等重点措置の地域から来た人と食事などを実施した人は、事前に健康福祉課へ連絡をお願いします。

■みんなでつながるにっこにこ子育て応援事業(毎月開催)

※中央区在住の人が対象です。
※会場の都合により、妊カフェ・育カフェ・10か月育ちの講座は会場が当初の予定と変更になっています。
☎保健師や助産師への相談、講座、参加者同士の情報交換、ほか
☎各講座の申し込み開始日午前8時30分から携帯電話などで二次元コードを読み取り申し込み

■妊カフェ(会場・リモート開催) 妊娠期

☎ 3月12日(土)午後1時30分～3時30分
☎ 燕喜館 ※リモートも同日開催
☎ 妊婦 ※パートナーの参加可(リモート開催のみ)
会場: 先着12人 リモート: 定員なし
☎ 2月23日(水・祝)から ☎一覧⑤

■妊婦オンライン個別相談(電話またはリモート開催) 妊娠期

☎ 毎週水曜午後3時～5時、毎週日曜午前10時～正午
☎ 妊婦若干名 ※パートナーの参加可
☎ 各開催日の前日午後5時まで ※電話相談は予約なしでも利用可(予約者優先) ☎一覧⑤

妊カフェ・妊婦オンライン個別相談 申込先

■育カフェ(会場・リモート開催) 生後1～5カ月

☎ 生後1～5カ月の子どもと母親
☎ 2月23日(水・祝)から ☎一覧⑤

開催方法	期日	会場	定員(先着)
会場	3/11(金)	燕喜館(白山公園内)	12組
	3/18(金)		8組
リモート	3/18(金)		6組

育カフェ申込先

■育ばる(会場開催) 生後6～9カ月

☎ 3月9日(水)午前10時～11時30分
※受け付けは9時45分から
☎ 子育て応援ひろば(西堀前通6)
☎ おおむね生後6～9カ月の子どもと保護者9組
☎ 2月23日(水・祝)から3月2日(水)まで
※3月3日以降に抽選結果を通知 ☎一覧⑥

育ばる申込先

■10か月育ちの講座(会場・リモート開催) 生後10カ月

☎ 令和3年5月生まれの子ども(22日は令和3年4月生まれも対象)と保護者 ☎一覧⑥
時間 午前10時～11時30分

開催方法	期日	会場	定員(先着)	申し込み期間
会場	3/22(火)	中央健康センター	6組	2/23(水・祝)から各開催日の前日まで
	3/23(水)	南地域保健福祉センター	8組	
リモート	3/23(水)		20組	2/23(水・祝)から3/16(水)まで

10か月育ちの講座 申込先

■妊婦歯科健康診査 妊娠期

☎ 中央区在住の母子健康手帳を取得している妊婦
☎ 2月23日(水・祝)から各開催日の2日前までに電話で一覧⑦へ
受付時間 午後1時～2時15分

期日	会場	定員(先着)
3/4(金)	南地域保健福祉センター	39人
3/10(木)	東地域保健福祉センター	24人

■安産教室 妊娠期

☎ 3月23日(水)午後1時30分～3時30分 ※受け付けは1時15分から
☎ 南地域保健福祉センター
☎ 歯科衛生士・栄養士・助産師による講話
☎ 出産予定日が令和4年6月～令和4年7月までの中央区在住の妊婦先着15人
☎ 2月24日(木)から3月2日(水)までに電話で一覧①へ

■はじめての離乳食 生後5カ月

☎ 離乳食の始め方と進め方の講話
☎ おおむね生後5カ月の子どもの保育者
☎ 2月23日(水・祝)から各実施日の2日前までに電話で一覧⑦へ
時間 午後1時30分～2時30分 ※受け付けは1時15分から

期日	会場	定員(先着)
3/16(水)	東地域保健福祉センター	15人
3/17(木)	南地域保健福祉センター	15人

■ステップ離乳食 生後6～12カ月

☎ 3月16日(水)午前10時～11時 ※受け付けは9時40分から
☎ 東地域保健福祉センター
☎ 2回食・3回食への進め方
☎ おおむね生後6カ月以上の子どもの保育者先着15人
☎ 2月23日(水・祝)から3月14日(月)までに電話で一覧⑦へ

■育児相談 乳幼児

☎ 中央区民 ※会場によって定員が異なります。詳しくは、各申し込み先まで。
☎ 2月24日(木)から ※先着順

期日	時間	会場	申し込み先
3/3(木)	9:30～11:00	◎◆中央健康センター	一覧④
3/16(水)	9:30～11:00	◎◆南地域保健福祉センター	一覧③
	13:30～15:00	◎南地域保健福祉センター	
3/24(木)	13:30～15:00	◎東地域保健福祉センター	一覧②

◎は栄養士、◆は歯科衛生士による相談あり

■健康相談【一般】

☎ 各実施日の2日前まで

期日	受付時間	会場	申し込み先
3/9(水)	13:30～14:30	白新コミュニティハウス	一覧④
3/11(金)	9:15～11:00	南地域保健福祉センター	一覧③
3/11(金)	13:30～14:30	東地域保健福祉センター	一覧②

■かんたん! パックフッキングと健康講座

☎ 3月14日(月)午前10時～11時15分 ※受け付けは9時45分から
☎ 東地域保健福祉センター
☎ 災害時に役立つ調理法講話、料理工程の見学、栄養士による健康講話、手洗いチェック・みそ汁の塩分測定(希望者のみ) ※試食なし
☎ 先着10人
☎ 2月21日(月)から電話で健康福祉課健康増進係(☎223-7246へ)

特定健康診査・がん検診は受けましたか?

自覚症状の現れにくい生活習慣病やがんの早期発見には、定期的な検診が大切です。
令和3年度受診券の有効期間は、令和4年3月31日までです。
まだ受診していない人は、はやめに委託医療機関へ予約しましょう。
※受診券は40歳以上の人へお送りしています。令和4年度受診券は、4月以降に順次発送予定です。
☎ 健康福祉課健康増進係(☎223-7246)

詳しくは、新潟市ホームページなどでご確認ください。

各種検診 検索

